

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 48 週(2024/11/25~12/1) 感染症発生動向調査速報値 (2024/12/4 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数： **58** 人、定点医療機関当たり **1.21** 人

※インフルエンザ/COVID-19定点 (小児科29定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

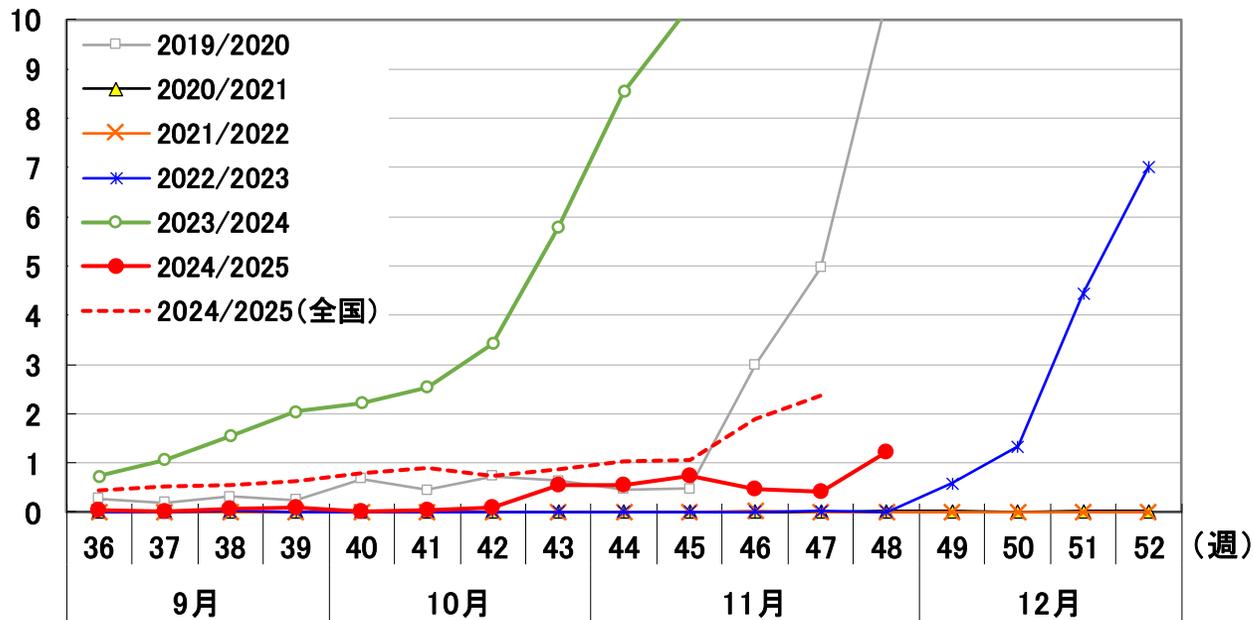
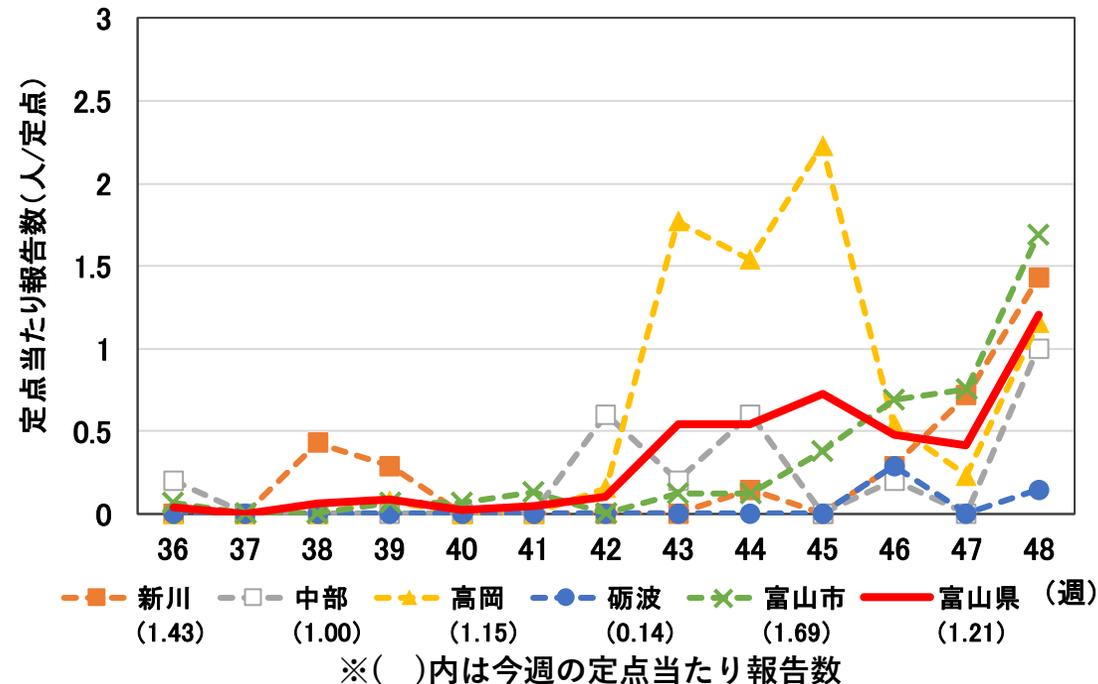
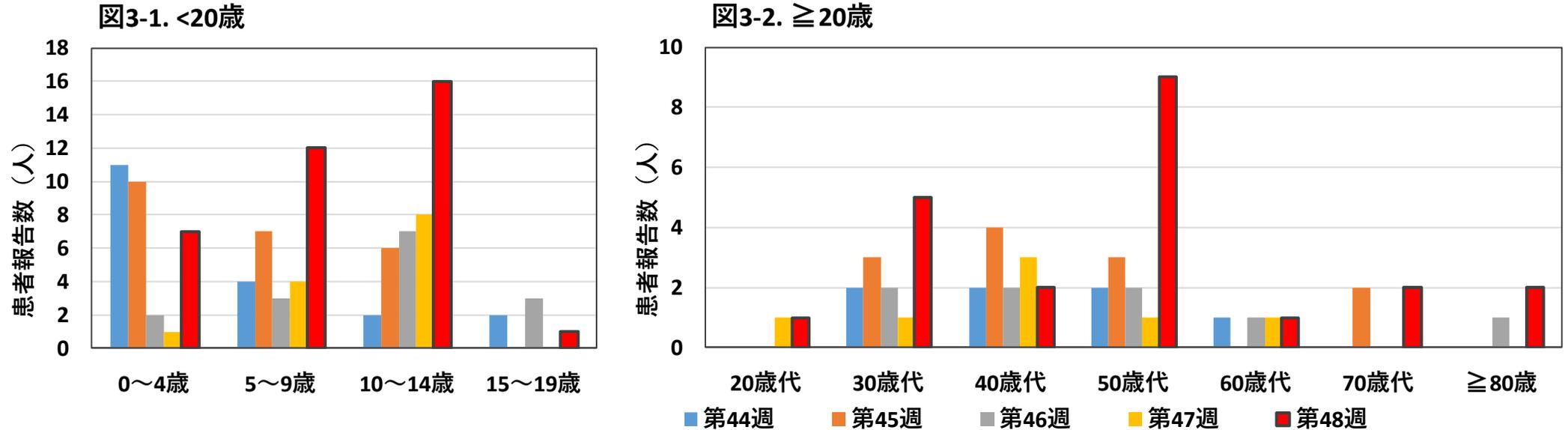


図2. 厚生センター・保健所別患者報告数



- 富山県の患者報告数 (図1) は今週1.21人/定点となり、流行開始の目安である1.0人/定点を超えた。
- 厚生センター・保健所別に見ると (図2)、全ての管内で先週から増加した。また、新川、高岡、富山市管内では流行開始の目安である1.0人/定点を超えた。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）



※定点医療機関は小児科が多い（小児科：29定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 20歳未満、30歳代、50歳代、70歳以上で先週から増加した。特に15歳未満、30歳代、50歳代で大幅に増加した。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第47週)

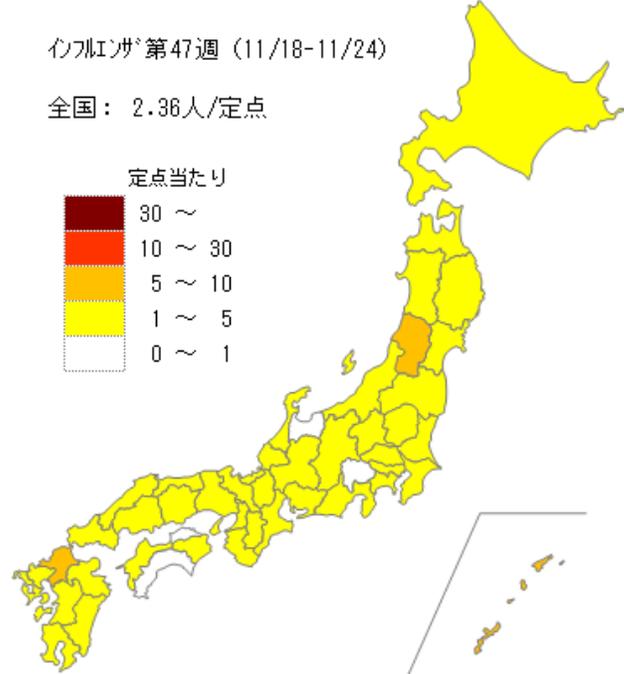
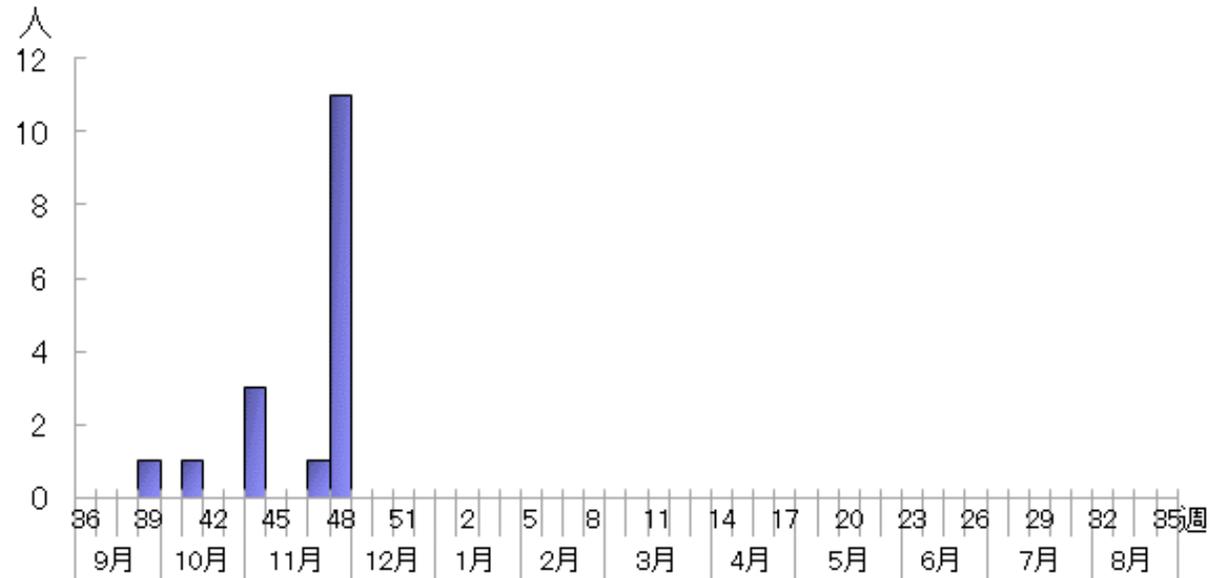


図5. インフルエンザ入院患者報告数(第48週)



- 全国では第47週に2.36人/定点となり、第46週（1.88）から増加した。都道府県別（図4）では、43都道府県で流行入りの目安である1.0人/定点を超えていた。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランス（図5）では、今週11例（50歳代：1例、70歳代：2例、80歳以上：8例）の報告があった。
- 県内のインフルエンザ定点の患者報告数は今週流行入りの目安である1.0人/定点を超え、流行期に入ったと考えられる。また、第48週に学級閉鎖の報告が1件あった（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。小児だけでなく、成人への感染拡大も懸念され、今後の感染動向を注視する必要がある。